

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 18 年 3 月 2 日

リコール届出番号	1628	リコール開始日	平成 18 年 3 月 3 日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 福井 威夫		問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	緩衝装置（リヤアクスルビーム）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	四輪駆動車において、後輪緩衝装置のコイルスプリングの台座（ロアシート）とリヤアクスルビームとの溶接が不十分なため、走行中の振動等により、当該溶接部が剥れ台座が傾き、台座に固定されているブレーキパイプが変形するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキパイプが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、リヤアクスルビームの製造番号を点検し、該当するものはリヤアクスルビームを良品と交換する。また、当該溶接部に剥れがあるものは、ブレーキパイプ及び、ブレーキホースを新品と交換する。			
不具合件数	1件	事故の有無	なし	
発見の動機	販売店からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.1628のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	UA-GD2	フィット	GD2-1602092～GD2-1602355 平成 15 年 12 月 10 日～平成 15 年 12 月 22 日	253	
			GD2-8200015～GD2-8200017 平成 15 年 12 月 18 日～平成 15 年 12 月 24 日	3	
	UA-GD4		GD4-1600772～GD4-1600930 平成 15 年 12 月 10 日～平成 15 年 12 月 23 日	159	
			GD4-8100009 平成 15 年 12 月 11 日	1	
	DBA-GD2		GD2-1700001～GD2-1700533 平成 16 年 1 月 7 日～平成 16 年 2 月 17 日	236	
	CBA-GD4		GD4-1700001～GD4-1700186 平成 16 年 1 月 7 日～平成 16 年 1 月 20 日	78	
	(計 4 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 15 年 12 月 10 日～平成 16 年 2 月 17 日	(計 730 台)	

### 【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とされない車両も含まれている場合があります。